齊藤直春氏が端宝単光章を受章されました

4月29日、前五霞町消防団団長齊藤直春氏が端宝単光章を受章されました。

齊藤氏は、昭和43年1月1日、五霞村消防団第13分団団員として入団以来、団員を6年、分団長8年、副団長を17年余勤め、平成14年3月から団長を8年勤めました。

在任中は、郷土愛護の精神と身の危険をかえりみず消防活動にご尽力いただきました。

また、長年の豊富な消防知識と経験を生かし、複雑多岐にわたる消防業務への対応や団員の消防技術の向上、近代消防の基盤確立に貢献いただきました。

これらの多くの功績が認められこのたびの受章となりました。

今後、さらなるご活躍を期待いたします。

ごみゼロの日 ～環境美化運動～

環境美化運動の日（ごみゼロの日）に併せて、5月25日、町内全域において環境美化運動が実施されました。

当日は、道路などに捨てられたごみを拾い、約3，830kgのごみが回収されました。

この回収量は昨年度よりも320kg減少しており、環境に対する意識の向上がうかがえました。

ポイ捨てされないきれいな町を目指し、普段から環境美化に努めましょう。

教育長に遠乗功氏が再任

第2回定例会（6月議会）において、遠乗功氏が町教育委員に再任されました。その後6月18日に開催された町臨時教育委員会において委員の互選により教育長に任命されました。

遠乗功教育長は、昭和36年4月に教職に就かれ、この間、昭和62年4月からは五霞西小学校の教頭を1年間、平成3年4月からは同校校長として2年間勤務され、平成11年3月に境第一中学校校長として退職されました。

退職されてからは、本町の学校教育指導員として3年間、平成14年6月からは町教育長として3期12年の長きにわたり、本町教育の発展に多大なるご尽力をいただいております。

また、五霞町教育長という要職を持つ傍ら、平成23年10月からは茨城県町村教育長会会長、平成26年4月からは全国町村教育長会副会長の職を歴任されております。

茨城むつみ農業協同組合五霞支店からサツマイモの苗の寄贈がありました

5月29日、茨城むつみ農業協同組合五霞支店から、「児童の総合的な学習の時間や理科の学習に役立ててもらいたい」と、東・西小学校に対して、800本のサツマイモの苗の寄贈がありました。

ご厚意に対し、厚くお礼申し上げます。

寄贈を受け学校では、秋の収穫に向けて、苗の植えつけを行いました。